

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 愛の里 白寿荘

目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 12 月 06 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営推進会議の在り方を考える	会議がマンネリ化せず、ホームの運営に協力と、反映されるために、充実した会議にしてい	会議メンバーに、有識者、知見者の参加を要請し、利用者、家族、地域住民の強い応援団として、より良い介護サービスを目指していく。	12ヶ月
2		職員の技術力の均一化を図っていく	利用者一人ひとりが、職員全員から、同じレベルの介護サービスが受けられるために、職員の質を向上させて、質の高い介護サービスの提供を目指す。	外部、内部の研修会に職員を、経験や習熟度に合わせて派遣し、報告書を基に、内部研修会を開き、職員が知識を共有して、スキルアップし、利用者や家族から、今以上の安心と、信頼関係を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。